

質疑項目
 ○太陽光発電は普及を図るべきだが、個人への助成は不公平になると考える。
 ○他区では売電価格に補助金を上乗せする制度を開始したが、どう考えるか。

答 個人の売電料金に助成するのは、必ずしも良い施策ではないと考える。

民主クラブ
 のづ 恵子

質疑項目

○聴覚障害及び精神障害への理解について
 ○サイン計画について
 ○歴史民俗資料館の所蔵資料のデジタル化について
 ○子育て支援について
 ○その他

答 外見からわかりにくい聴覚障害の方へ周囲が配慮していくためにも、マークの社会での認識が必要では。
答 機会をとらえ、紹介や周知に努めていく。
答 サイン計画

答 中野駅周辺まちづくりのサイン計画はどのようになっているのか。
答 わかりやすく、統一感のあるものが必要と認識している。実施に向け、協議、調整していく。
答 サイン計画はまちづくりと連携して考えるものである。広報分野が担当ではないと思うがどうか。
答 適切な所管になるよう仕事を進めている。必要な所管、所管の変更も含め、適切に進めていく。

答 恒常的に予算を確保し、資料整理を行うべきでは。
答 必要な予算は確保している。工夫し、充実した資料館の運営に努めていく。
答 文化財資料の区の刊行物は最近発刊されていない。発刊する必要があると思うがどうか。

答 冊子の形にまとめる努力は必要と考えている。

答 冊子の形にまとめる努力は必要と考えている。

答 冊子の形にまとめる努力は必要と考えている。

質疑項目
 ○区の財政運営と区内産業の活性化について
 ○外部評価制度について
 ○その他

答 財政調整基金のうち、年度間調整に使用できる基金は20年度末で127億円である。今後、さらに経済状況が悪化した場合、この基金でどの程度対応できるのか。

答 22、25年度で合計55億円の財源不足が生ずると想定している。現時点では、基金の活用により、財源不足は補えると考えているが、予断を許さない状況と認識している。

答 未曽有の経済不況下で、持続可能な区政運営が必要とされるが、今後区は、どのように取り組むつもりか。
答 国や都との十分な協議、綿密な計画策定により、国・都支出金を最大限活用することで、区の財政負担を抑え、安定的な区政運営に努めたい。

答 区は外部評価制度をPDC Aサイクルに確実に反映するための新たなルール作りをすべきではないか。
答 制度全体を適切に動かすための評価の仕方などについて、ガイドラインなどを作る必要があると考える。

答 議員年金制度は平成の大合併の影響で破綻が確実視される。改善の見込みがないものに区民の税金が投入され続けることは区民の理解が得られない。この現状について区長の見解は。
答 国の責任において一定の方向性を見出すことが求められると認識している。

答 区として具体的な行動や実効性のあるメッセージを発するべきではないか。
答 この問題をこのまま放置してはならないことは認識している。議長の働きかけなどを十分注視したい。



自由民主党議員団
こじま 良輔



公明党議員団
平山 英明

質疑項目

○施政方針説明と平成21年度予算について
 ○学校教育の諸課題について
 ○安全・安心のまちづくりについて
 ○区内の公園整備について

答 小学校での外国語活動に向けて、講師の採用基準を整えるなど万全な準備を行うべきでは。
答 最低20時間の外国語活動の実践や一定条件を満たす者を講師とするなど、よりよい人材を確保していく。

答 講師採用につき、TE SOLなどの資格を持つことを基準に加えてはどうか。また、優秀な講師確保のため、他区以上の講師料を設定してはいかがか。
答 基準とすることも含めて、研究していきたい。区の講師採用単価は7千円程度で、妥当と考えている。
答 来年度に設置される校内LANで、海外の学校とライブ交流を行ってみたい。

答 双方の学校で機器を整備し、サービス登録すれば、技術的には可能であるが、区としては直接触れ合う交流を推進していきたい。
答 区内公園施設整備
答 区内の公園の遊具のうち、設置後15年以上経過しているものはどのくらいか。
答 全体の80%程度である。
答 小学校で絵画コンクールを行い、そのアイデアを

答 10年計画改定の際、公園管理目標に「子ども」の文言も入れるべきでは。
答 表記できるかどうか検討していきたい。

答 冊子の形にまとめる努力は必要と考えている。

答 冊子の形にまとめる努力は必要と考えている。

答 冊子の形にまとめる努力は必要と考えている。

答 冊子の形にまとめる努力は必要と考えている。



自由民主党議員団
内川 和久

質疑項目

○スポーツ環境の整備について
 ○中野駅周辺のまちづくりについて

答 第九中では学校再編の影響で施設利用枠が飽和状態になりそうだが、対応は。
答 不確定要素があるため、今後、状況把握に努める。

答 不確定要素があるため、今後、状況把握に努める。

答 不確定要素があるため、今後、状況把握に努める。

答 議員年金制度は平成の大合併の影響で破綻が確実視される。改善の見込みがないものに区民の税金が投入され続けることは区民の理解が得られない。この現状について区長の見解は。
答 国の責任において一定の方向性を見出すことが求められると認識している。

答 区として具体的な行動や実効性のあるメッセージを発するべきではないか。
答 この問題をこのまま放置してはならないことは認識している。議長の働きかけなどを十分注視したい。

答 議員年金制度は平成の大合併の影響で破綻が確実視される。改善の見込みがないものに区民の税金が投入され続けることは区民の理解が得られない。この現状について区長の見解は。
答 国の責任において一定の方向性を見出すことが求められると認識している。

答 区として具体的な行動や実効性のあるメッセージを発するべきではないか。
答 この問題をこのまま放置してはならないことは認識している。議長の働きかけなどを十分注視したい。

答 議員年金制度は平成の大合併の影響で破綻が確実視される。改善の見込みがないものに区民の税金が投入され続けることは区民の理解が得られない。この現状について区長の見解は。
答 国の責任において一定の方向性を見出すことが求められると認識している。

質疑項目

○区の財政運営と区内産業の活性化について
 ○外部評価制度について
 ○その他

答 財政調整基金のうち、年度間調整に使用できる基金は20年度末で127億円である。今後、さらに経済状況が悪化した場合、この基金でどの程度対応できるのか。

答 22、25年度で合計55億円の財源不足が生ずると想定している。現時点では、基金の活用により、財源不足は補えると考えているが、予断を許さない状況と認識している。

答 未曽有の経済不況下で、持続可能な区政運営が必要とされるが、今後区は、どのように取り組むつもりか。
答 国や都との十分な協議、綿密な計画策定により、国・都支出金を最大限活用することで、区の財政負担を抑え、安定的な区政運営に努めたい。

答 区は外部評価制度をPDC Aサイクルに確実に反映するための新たなルール作りをすべきではないか。
答 制度全体を適切に動かすための評価の仕方などについて、ガイドラインなどを作る必要があると考える。

答 議員年金制度は平成の大合併の影響で破綻が確実視される。改善の見込みがないものに区民の税金が投入され続けることは区民の理解が得られない。この現状について区長の見解は。
答 国の責任において一定の方向性を見出すことが求められると認識している。

答 区として具体的な行動や実効性のあるメッセージを発するべきではないか。
答 この問題をこのまま放置してはならないことは認識している。議長の働きかけなどを十分注視したい。

答 議員年金制度は平成の大合併の影響で破綻が確実視される。改善の見込みがないものに区民の税金が投入され続けることは区民の理解が得られない。この現状について区長の見解は。
答 国の責任において一定の方向性を見出すことが求められると認識している。



「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさんのお手元にお届けしています。
 また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

問合せ
 区議会事務局
 電話3228-5585

遊具改修に生かすなど、子どもが改修計画に参加できる仕組みをつくってみたい。
答 過去に行った例もあり、改修計画方針に記載できるように進めていきたい。
答 10年計画改定の際、公園管理目標に「子ども」の文言も入れるべきでは。
答 表記できるかどうか検討していきたい。